

がんばる  
皆さんを応援

## 株式会社創建社

県内に約1000世帯のメゾネット住宅（1住戸が2層以上の住宅）「ナチュラルヴィレッジ」を展開している株式会社創建社。創業者で代表取締役の藤樫義輝さんにお話を伺いました。

### ⑥ 店舗設計のデザイン性を一般住宅に活かす

一級建築士の叔父をはじめ、親戚中が建設関係の仕事をしてきたこともあって、藤樫社長は高校卒業後、店舗建築の会社に就職しました。大工見習いを4年、設計・監理と営業を5年経験し、昭和55年9月、27歳の時に、同輩の設計士と、富山市栄町で独立開業したのが創建社の始まりです。現在の城川原へ移転したのは同59年で、藤樫社長の自宅ガレージを改装して事務所になりました。平成3年に有限会社、同10年に株式会社になり、現在、創業38年目にあたります。

「ずっと店舗建築をやってきましたが、だんだん価格競争になってきたので、平成7年、15周年の節目に一般住宅へ方向転換しました。カウンターキッチンや、住宅という観念にとらわれない斬新な外観など、店舗のデザイン性を一般住宅に取り入れたことで喜ばれ、お客様からご紹介いただく受注が今日まで続いています」  
住宅を手掛けるようになって社員が増え、現在は設計3名、現場監理5名を含め、11名のスタッフが同社を支えています。

### ⑥ プレカット工場を持つ強み

平成9年、丈夫な住宅を安く提供したいとの思いから、藤樫社長はプレカット工場（株式会社サフレ）を設立。北米の木材を使用し、ツーバイフォー工法（2×4）のパネル製作から手掛けることにしました。

「自動化により、迅速かつ精度の高いパネル製作が可能で、今では大手ハウスメーカーにも納入しています。設計から組み立て、施工までを一貫して行うため、他の工法に比べて20〜30%程のコストダウンができ、工事期間も20日〜1カ月の短縮が可能です。」  
丈夫で地震にも強い住宅を、安く提供できるということで、当社はツーバイフォー工法を選んだのです。

### ⑥ ツーバイフォー工法の耐震性能

ツーバイフォー工法は、正式には「枠組壁工法」と呼ばれるもので、床・壁・天井が一体となった面体構造になっており、地震の揺れを建物全体で受け止めて力を分散させる特徴があります。

「この工法は一部分に力が集中するところがないので、地震に強いのです。阪神・淡路大震災や東日本大震災を含め、地震で全壊した建物は1棟もありません（津波を除く）。鉄のように熱で変形することがなく、ある程度の厚みと太さがある木材は表層部が炭化して火のまわりが遅くなり、中心部が燃え残って強度が保たれるため、耐火性にも優れています。最近各地で地震災害が起きていますから、これらの性能を広く知っていただきたい」

### ⑥ お客様が喜ばれる住環境を

冒頭で紹介した「ナチュラルヴィレッジ」は、同社所有のものとお客さま所有のものがあります。オール電化で床暖房、融雪装置付駐車場、ペットが可能なアパートとして、とても人気があるそうです。「平成18年に富山市向新庄で試験的に建てたのですが、基礎工事の段階で14世帯全てが早々に満室になって驚きました。灯油を買う大変さがなくて、クリーンで安全な床暖房の良さを自宅で実感していましたので、お客様が喜ばれるだろうなと思って取り入れたのが良かったのでしようね。出入りはあっても常に満室が続いています。それに、動物好きに悪い人は少ないだろうということで、オーナー様にも喜ばれています。」

更に来年には、新たに『電気代0円』のアパートを提供したいと考えています。太陽光パネルと電気自動車の蓄電池を活用する



▲メゾネット住宅「ナチュラルヴィレッジ向新庄」

### ⑥ 若い世代に期待

藤樫社長は（一社）日本ツーバイフォー協会の北陸支部長を務め、その繋がりから、県外や海外での建築依頼を受けることもあります。

「ミャンマーが世界遺産に申請しているバゴダ境内で、日本人観光客向け休憩施設の建築を当社が請け負いました。富山でプレカットした資材を船便で送り、職人も出向き、現地の職人とタイアップして、厳しい日本の建築基準に基づいて純日本家屋風に建てました。」  
昨年、サフレの社長を娘婿に引き継ぎましたし、創建社とサフレの経理を妻から娘が受け継いでくれました。また、学卒で入社した社員が今では幹部となつて若い社員を育て、みんな頑張ってくれています。私がこれまでやってきたことを次の世代が活かして、更に発展させてくれることを期待しています」  
頑張っておられる同社を、当所はこれからも応援します！



▲ミャンマーに建てた休憩施設

株式会社創建社、株式会社サフレ

富山市城川原1-10-31

☎076-438-6800

http://soukensha.net/